

## 日経リサーチ、世界 8 カ国の生活実感を調査

### 「暮らし向き DI」情報を 3 カ月に1回、短信スタイルで提供

2013 年 8 月 23 日  
株式会社日経リサーチ

株式会社 日経リサーチ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中村良)はアジアを中心とする世界 8 カ国の国民に、インターネットを通じて生活実感を尋ねる「世界暮らし向き DI」調査を開始しました。この調査は米国、英国、中国、インド、マレーシア、タイ、ブラジル、ロシアの 8 カ国に住む 20~59 歳の男女合計各国約 200 人を対象に、現在と 3 カ月後の暮らし向きを聞くもので、「暮らし向きがよい(よくなる)」と回答した割合から、「悪い(悪くなる)」と回答した割合を引いた結果が「暮らし向きDI(指数)」となります。

調査は 3 カ月に 1 回実施し、結果は短信スタイルにまとめてご関心のあるお客様にご提供いたします。一般の方は日経リサーチホームページ内の「グローバル・マーケティング・キャンパス(GMC)」サイト([http://gmc.nikkei-r.co.jp/features/column\\_detail/id=403?0823a](http://gmc.nikkei-r.co.jp/features/column_detail/id=403?0823a))にてご覧いただけます。

7 月に実施した第 1 回調査では、現在の暮らし向きについてインドの 83 をトップに、ブラジル、中国という BRICs3 カ国とマレーシアが 70 台の高いDIを示す一方、ロシアは 30 台と低調で、BRICs 内で明暗が分かれました。また、3 カ月後の暮らし向きはブラジルが 80 台でさらに上向くと見ているのに対し、英国は 15 と極めて低い数値にとどまり、かなり悲観的に考えていることが分かりました。

詳しくは、日経リサーチホームページ内の「グローバル・マーケティング・キャンパス(GMC)」のページ([http://gmc.nikkei-r.co.jp/features/column\\_detail/id=403?0823a](http://gmc.nikkei-r.co.jp/features/column_detail/id=403?0823a))をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社**日経リサーチ**

国際調査本部 担当:上見(じょうけん)、山越、西山

TEL:03-5296-5151 FAX:03-5296-5150

E-Mail:[gmcampus@nikkei-r.co.jp](mailto:gmcampus@nikkei-r.co.jp)